



福島南ロータリークラブ

基本方針：原点を見つめ、みんなのための奉仕を

事務局／〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場／サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



■会長：紺野仁昭 ■幹事：佐久間 功
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：佐藤朋也
■委員：斎藤信男 佐々木孝光 丹治洋子

第21回例会

平成24年12月5日(水) サンパレス福島

■会員/67名 ■出席/40名 ■出席率/59.70% ■メイクアップ/27名 ■修正/67名 ■修正率/100%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 ロータリーの友読みどころ
伊藤 弘子 クラブ会報・雑誌委員長
- 4 誕生祝い
- 5 ガバナー補佐スピーチ
柳沼 克己 ガバナー補佐
- 6 閉会点鐘

会員の広場 (佐藤 朋也 会員)

世界中から注目を集めているミャンマー。訪緬した昨年8月はまだ経済制裁まっただ中だったため、歴史ある街並みと、素朴で人情味ある人々に接することができました。(左写真) 今後、この国が変化していくことは間違いないでしょう。しかし、子供たちがこの国に生まれてよかったと思えるような調和のとれた発展をして行ってもらいたいと思います。

今日の一面記事

第46回衆院選は4日、公示された。選挙戦初日は民主、自民、日本未来、社民4党の党首が県内で「第一声」を上げ、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故からの本県復興に懸ける決意を示した。県内5選挙区には7党から前職4人、元職4人、新人14人の計22人が立候補。(12/5福島民報新聞)

◆会長あいさつ◆

紺野 仁昭 会長

皆様こんにちは。本日のお客様をご紹介いたします。RI第2530地区第一分區ガバナー補佐柳沼克己様、第一分區幹事杉島洪徳様です。

それでは第21回例会のご挨拶を申し上げます。本日は柳沼ガバナー補佐の訪問例会となっております。後ほどスピーチを頂きます。よろしく願いいたします。

師走に入り、皆様もだんだん忙しくなってきたのではないのでしょうか。16日には衆議院選挙もありますし、あっという間に年末になるような気がします。そんな中、12月2日に山梨県の中央道でトンネル事故が起きました。本当に痛ましい限りで、このような事故が二度と起きないことを願うばかりです。亡くなられた方々に心よりご冥福をお祈りいたします。

さて、今月は家族月間となっております。我々ロータリアンが奉仕活動をする事が出来るのは、家族の理解と協力があるからだと思えます。19日には家族クリスマス夜間例会を予定しておりますので、

なるべくたくさんの方の家族の方に参加を頂きまして、日ごろの感謝をお伝えできたらと思っております。

また、12月にお誕生日を迎えられる方、おめでとうございます。後ほど記念品をお渡しいたします。

最後に、アメリカのハリケーンをはじめとして、国内外で災害等が発生しており、当地区でも義援金等を援助する状況が見込まれるということで、第2530地区災害特別基金として、12月1日現在の会員一人当たり1,000円を地区に送金することとなりました。これは地区協議会、会長幹事会で決定しており、当クラブは67名、計67,000円を地区に送金いたしましたので、皆様にご報告いたします。

◆ロータリーの友読みどころ◆

伊藤 弘子 クラブ会報・雑誌委員長

12月号の読みどころをご紹介します。

P.2「認知症の予防・治療・療養の最前線」

P.12「最終段階にさしかかったポリオ」

p.10「宅話の泉(福島グローバルRC)」

p.31「熊谷青少年剣道大会」



◆誕生祝い◆

喜古 勝弘 親睦活動委員長

12月生まれの皆さんおめでとうございます。

- 金子 興宏 会員 (S07. 12. 09)
武藤 正隆 会員 (S19. 12. 11)
福田 順一 会員 (S23. 12. 23)
伊藤 紘一 会員 (S52. 12. 08)



◆ガバナー補佐スピーチ◆

柳沼 克己 ガバナー補佐様



今日は、3回目のガバナー補佐訪問ということで、

分區幹事の杉島洪徳さんと一緒にお邪魔いたしました。

10月の第四回会長幹事会においては

盛大に会を開催出来ました事に感謝を申し上げます。地域の人達に二本松神社例大祭の本物を堪能出来た事は大変良かったと思っております。東北第一分區の今年度の幹部の人達に福島と郡山とに挟まれ陥没してしまうのではないかと一般的には観測されていますが、二本松は良いところだと知って頂ければ有難く思います。

浪江町の仮役場が10月より阿武隈川東側の工業団地に新築移転しました2,800人が避難住民です。向こう5年間帰還出来ない。5年で終われば未だ良いがと、心が痛む思いで有ります。7月に浪江町にマッチンググラントで車を贈呈して、今回10月に大熊、楡葉、葛尾村の三町に福祉車両を贈呈しました。台湾台北東RC、大阪八尾RC、福島西RC、あだたらRCでのマッチンググラントでした。浜通り地域に四W車は不要でないかと思いましたが実は避難地での活用だそうでした。担当者が会津へ乗って帰りましたそれを知って中通りに住む人間として理解がたりないかなと思いました。

また、地区大会には大勢参加頂きまして有難う御座いました。昨年は芸術文化交流会で皆さんには大変緊張感を強いられましたが今年は東尾修氏の公演で話題性に飛んだ講演会を期待しておりましたが、監督はWBCのコーチ就任で、NHK野球解説者の小早川毅彦さんの講演でしたがこれも話題性があって良かったと思います。この人は身長183cm、体重94kg、幼少時は医師から運動の禁止、食事の制限を受け、それらを克服しての野球選手になりました。尊敬する人は野村監督だそうです。

分區の行事で新世代委員会会議は終了しました。盛会裏に高校生の活発な意見、放射能での癒し、心のケアの必要性とか、風評被害の問題とか、いろん

な討議が有りまして終わることが出来ホットしたところでもあります。

伊藤ガバナーは、県南分區4クラブ、いわき分區の10クラブの公式訪問を延期、この間ガバナーは自身の健康に配慮して調整しておられましたが、皆様のご支援、ご協力のお陰で地区大会も終わる事できました。皆さんには感謝申し上げたいと思います。

富岡、浪江、小高と3クラブは合同で9/21に華の湯にて52名の参加者での公式訪問を終えられました。2年目の避難地での公式訪問ですが皆さん頑張って大きい絆で繋がられているように思えます。延期したクラブは12/10(月)に県南分區4クラブ、須賀川、須賀川南、須賀川ぼたん、東白川の合同公式訪問です。また、既にご存知のようにガバナー方針の新クラブ設立を東北第二分區へ持って行った事は、何と言ってもガバナー年度にクラブを作りたいと言う伊藤ガバナーの手段を選ばずの信念が伺われます。

また、震災後世界各地、全国RCから多大な義援金が寄せられています。大橋年度、根本年度と続いて、昨年は災害支援本部と言う名称でしたが今年度は本部会議で名称を復興支援本部と改めまして復興支援本部長に伊藤ガバナーが就任され2012-2013年度地区復興支援補助金運用規定等を設け各クラブさんへ通知した次第です。この復興補助金申請を充分ご理解頂きまして必要であれば是非役に立てて欲しいと思います。

いろいろとお願いを申し上げますけれども、私もガバナー補佐の一人として、年度最後まで一生懸命頑張っていきたいと思えます。RI田中作次会長の「奉仕を通じて平和を」テーマの下、地区のテーマ「ロータリー精神を实践しよう」をロータリーアンとして実践を続けられる様に努力していきたいと考えております。

どうぞ福島南ロータリーの皆様には最後までご支援いただけますようお願いをして、私のお話とさせていただきます。今日はありがとうございました。

今月・来月のプログラム

- 12月12日(水) クラブ年次総会
次年度役員理事発表
第7回理事会(夜間)
- 12月19日(水) 家族クリスマス忘年会(夜間例会)
- 12月26日(水) 年末特別休会
- 1月4日(金) 東北第一分區合同新年会
福島ビューホテル
クラブ新年会 「茶寮 おりおり」

一編集後記一

早いもので今年の例会も残すところあと2回となりました。私の今年の会報委員としての担当は今号で最後となります。来年も正確で楽しい紙面作りを心掛けたいと思います。皆さまにはお健やかにご越年のほどお祈り申し上げます。(さとう)